

第1回 (令和6年7月) プログラミング技能検定試験 4級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

入力された文字が答えと合っているか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
漢字クイズ
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
「てんき」を漢字で入力しましょう
 - (4) 【フォーム】のブロックセット(テキスト・ボタン)を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。

<作成ページ例>

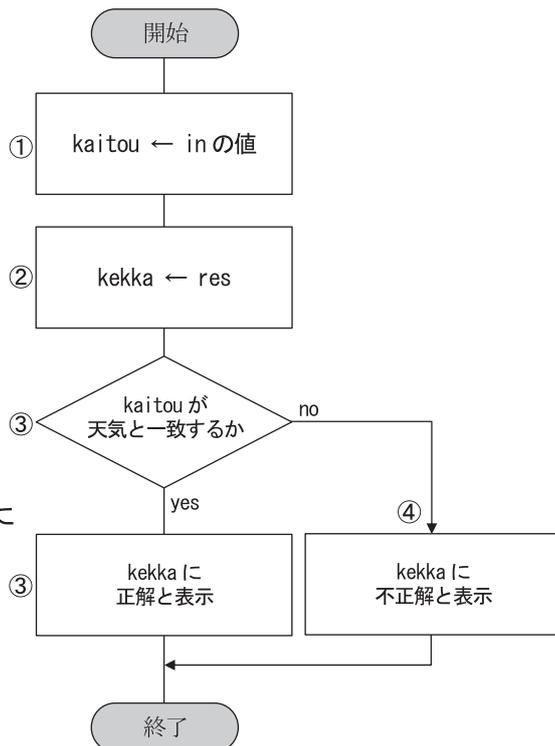


3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- ・フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- ・フォームのテキスト (in) に入力された文字が合っているかどうか判定する。(答え「天気」と一致した場合「正解」と表示し、一致しなかった場合「不正解」と表示する。)
- ・表示先は2-(5)の位置とする。

<フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

■処理手順

- ① フォームのテキスト (in) の値を取得し、「kaitou」に設定する。
- ② 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- ③ もし「kaitou」が「天気」と一致した場合、「正解」の文字を「kekka」の場所に表示する。
- ④ それ以外の場合、「不正解」の文字を「kekka」の場所に表示する。

第1回 (令和6年7月) プログラミング技能検定試験 3級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

選択された商品金額と送料を合計し、表示させるページを作成する。

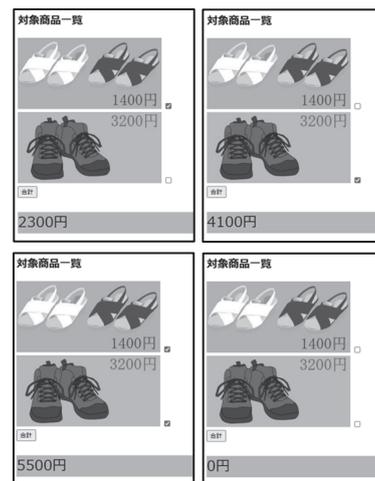
<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

サマーセール開催
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.jpg` にしなさい。
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

対象商品一覧
 - (4) 【フォーム】のブロックセット (チェックボックス・ボタン) を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を `res` にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

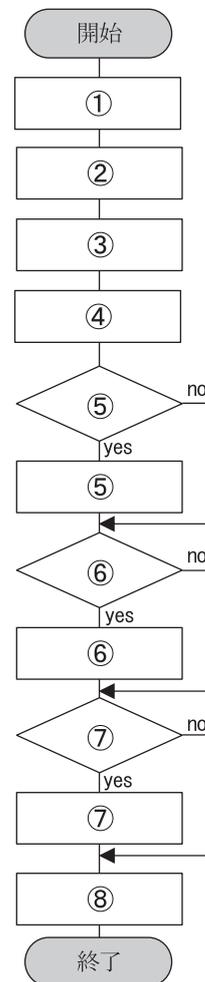
<作成ページ例>



[機能]

- ・フォームのチェックボックスでチェックされた項目の金額を合計し、送料を足して表示する。
- ・いずれもチェックされていない場合、送料は発生させない。
- ・送料は900円、商品 (ch1) は1400円、商品 (ch2) は3200円とする。
- ・合計金額を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

<フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

■処理手順

- ① 変数 `syouhin1` を宣言し、id (ch1) のチェック結果を取得し、代入
- ② 変数 `syouhin2` を宣言し、id (ch2) のチェック結果を取得し、代入
- ③ 変数 `kekka` を宣言し、id (res) の場所を取得し代入
- ④ 変数 `goukei` を宣言し、0 を代入
- ⑤ `syouhin1` が true の場合、`goukei` に 1400 を加算して代入
- ⑥ `syouhin2` が true の場合、`goukei` に 3200 を加算して代入
- ⑦ `goukei` が 0 より大きい場合、`goukei` に 900 を加算して代入
- ⑧ `kekka` の場所にある HTML に以下の変数・文字列を結合して代入
`goukei + 「円」`

第1回 (令和6年7月) プログラミング技能検定試験 2級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

クリックされたボタンの引数に応じてクイズの判定が行われ、結果が表示されるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (2) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
 日本で最北端の県は？
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
 下の中から選んでみましょう
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。value は青森県、onclick は関数名 che、引数は1。
 - ② 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。value は北海道、onclick は関数名 che、引数は2。
 - ③ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。value は岩手県、onclick は関数名 che、引数は3。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

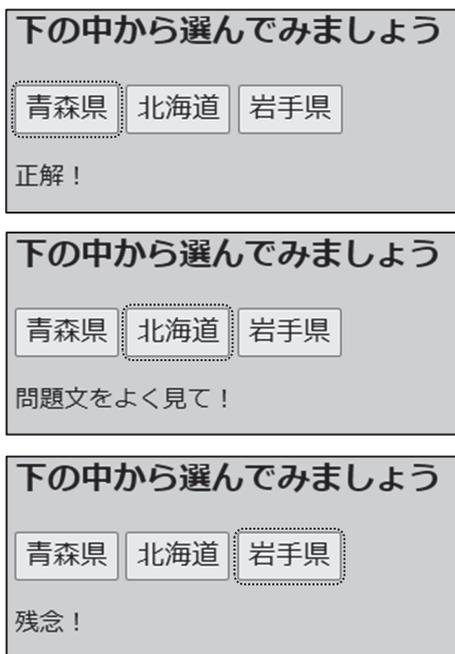
- ・フォームのボタンの引数を条件によって判定し、下記表示文字を導く。ボタンが複数回押下されても表示文字は下記の状態とする。
 引数1: 「正解!」 引数2: 「問題文をよく見て!」 引数3: 「残念!」
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

<作成ページ例>

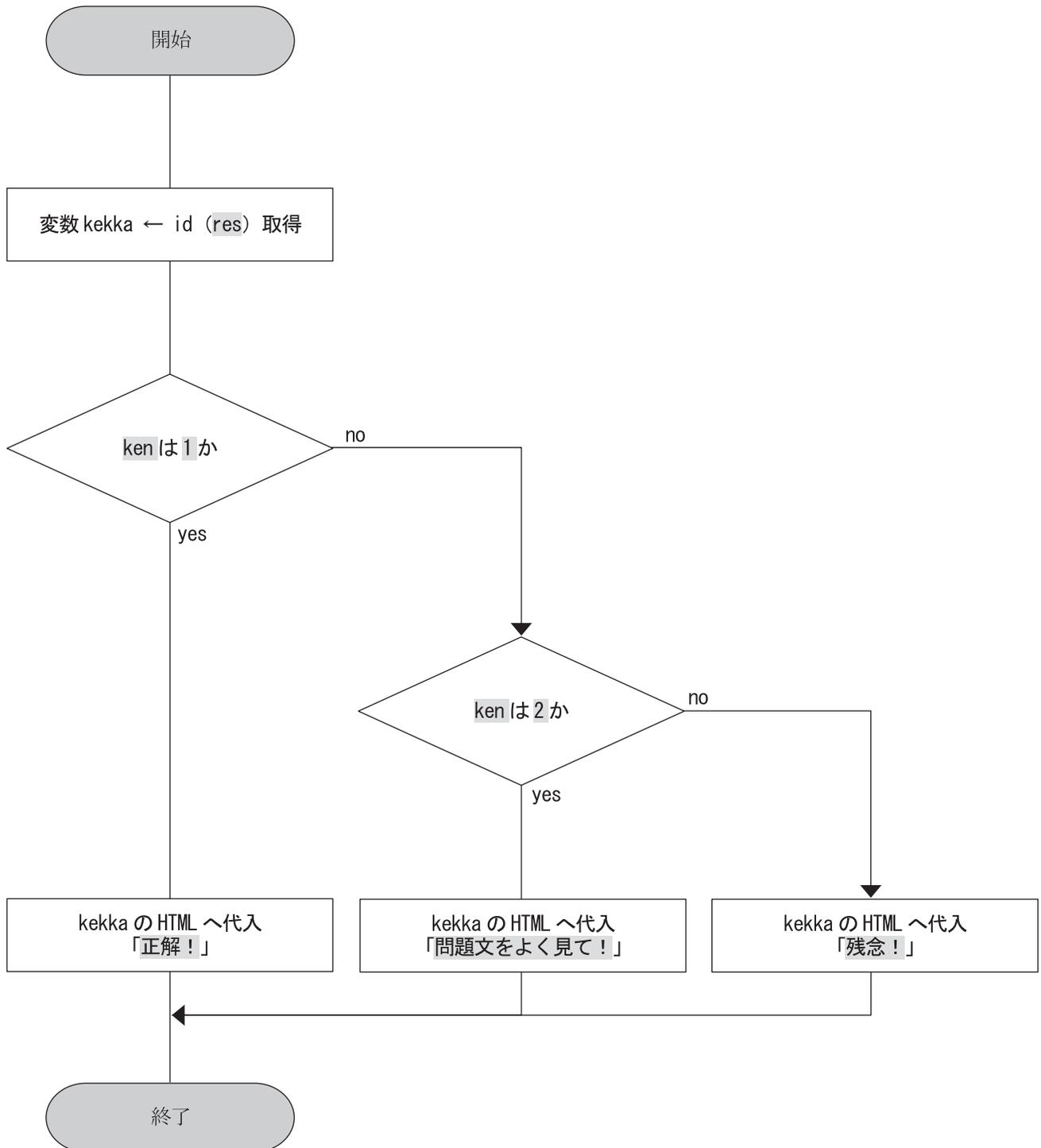
初期ページ



結果表示例



- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-①~③で指定した関数名、引数「ken」を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



第1回 (令和6年7月) プログラミング技能検定試験 1級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

スカイダイビング条件チェックページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
スカイダイビング条件確認
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
体験可能か判断します
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
身長
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は hei。
 - ③ 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
体重
 - ④ 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は wei。
 - ⑤ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは確認、onclickは関数名 bt。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

● 概要

Web ページに条件確認機能を実装する。画面の入力欄に入力された身長と体重をもとに、スカイダイビングを体験可能かどうかチェックし結果表示する。

● 条件

- ・ スカイダイビングは、身長が 140cm 以上かつ体重が 40kg 以上の人のみ利用可能。
- ・ 各入力欄の値は、数値変換を行って処理。
- ・ 身長欄にマイナスの値が入力された状態で処理した場合、体重の値にかかわらず「身長マイナス」と表示。
- ・ 体重欄にマイナスの値が入力された状態で処理した場合「体重マイナス」と表示。
- ・ 身長が 140cm 未満の場合、体重の値にかかわらず「身長が未達」と表示。
- ・ 体重が 40kg 未満の場合、「体重が未達」と表示。
- ・ 身長が 140cm 以上で体重が 40kg 以上の場合、「体験可能」と表示。
- ・ 結果は段落 (res) に表示。

● 検証値

入力(hei)	入力(wei)	段落表示文字
-1	-1	身長マイナス
-1	0	身長マイナス
0	-1	体重マイナス
139	39	身長が未達
139	40	身長が未達
140	39	体重が未達
140	40	体験可能

<作成ページ例>

初期ページ

スカイダイビング条件確認

体験可能か判断します

身長 体重 確認

結果表示例

スカイダイビング条件確認

体験可能か判断します

身長 140 体重 40 確認

体験可能

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-⑤で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<変数定義>

takasa : 数値入力欄 (hei) に入力された値を格納

omosa : 数値入力欄 (wei) に入力された値を格納

kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>

